



9月の園だより

令和 5年 9月 1日

目黒区立不動保育園園長

8月は記録を更新し続けるほど暑い日が続き、毎日暑さ指数を見ながらプールを決めていましたが、入れないと分かる「今日もプールは入れないの」と残念そうにしている子どもたちが多かったです。それでも少しずつ3歳児も水に慣れていき、水しぶきを嫌がらずにプールに入る事が出来るようになり、恐る恐るおでこや鼻を水面に付けられる子も出てきました。4歳児は顔を付ける為にお尻が水面から上がってしまう子や、水が苦手な子へ教えあう姿や一緒に出来た事を喜びあう姿が見られ、子どもたちの一生懸命な姿が伝わり大人たちも嬉しくなりました。5歳児は泳げるようになった子はけのびや、バタ足、クロール等の泳ぎを見せてくれています。水が苦手な子も顔を付けられる時間が長くなり、頑張っている姿に子どもたちの成長を日々感じる事が出来ています。水遊びでは、カップの移し替えや、金魚すくい、洗濯ごっこ、水鉄砲で的当て等各々が好きな遊びを楽しんでいました。例年では8月31日にプールじまいを行います。今年度はいつも以上に入れられない日も多く、残暑も厳しいことが予想されるため水遊び、プール遊びを延長して遊んでいきたいと思っています。引き続き準備をお願いいたします。

運動会に向けて3歳児から5歳児クラスは練習も始まり、縄跳びやダンスなど少し難しい事にも取り組み挑戦しています。今年の運動会は久しぶりに2歳児から5歳児一緒に行います。保護者の方々に見せることを楽しみに子どもたちと一緒に練習していきたいと思っています。



総合避難訓練
プールじまい

中旬 身体計測(全園児)
避難訓練(全園児)

◀ 9月1日は防災の日です ▶

保育園では1日(金)に総合避難訓練を行います。子どもたちには、これから大きな地震が来るかもしれない事を伝え、避難訓練を行いそのまま保護者のお迎えを待っています。

保護者の皆様もお迎えの際にクラスで続柄、名前を保育士に伝えて訓練に参加をお願いします。職場等の変更がある方は、事前にお知らせください。ご理解ご協力をお願いいたします。

給食献立の裏面で備蓄や飲料水の話に記載していますが、その他にも災害時に必要な生活用品、非常持ち出しバッグの確認、避難場所や避難経路、誰が保育園にお迎えに行くか等を災害時に慌てないようにご家族で話し合っておくことも大切です。

保育園では毎月1日又は15日に伝言ダイヤルを実施しています。
お時間のある時に確認をお願いいたします。





水遊び・プールの様子



《0歳児 スズラン組》

水遊びが好きになり、水面を叩き、水しぶきがかかっても余裕を持って微笑むようになりました。保育士がジョウロの水を出して見せると、立ってジョウロを持てる子どもたちは保育士の真似をして水を出していました。座って遊んでいる子どもたちはジョウロのシャワーに手を伸ばし水の感触を楽しんでいると、それに気が付き立って遊べる子どもたちは座っている子どもたちへ何度も水を汲んではジョウロの水を出してあげていました。「お部屋に入ろうか」とお片付けを知らせると“やだ、もっとやりたい”と言っているかのように主張する子どもたち、水遊びで友だちと関わったり、共感したりする姿を大切に、これからも好きな遊びを十分に楽しめるようにしていきます。

《1歳児 チューリップ組》

何度も水遊びを重ね、いろいろな遊びを楽しんできました。お風呂ごっこでは、くまの人形をスポンジでゴシゴシと洗っていると、人形から水が滴りました。すると「おしっこ出た」と言いながらまたきれいにしてあげ、お世話をしていました。子どもたちの発想も面白くお風呂ごっこを続けました。最初は顔に水がかかるのを嫌がっていた子も楽しい雰囲気の中で少しずつ慣れていき、今では「よいしょ」と言いながら水風船をタライに投げ入れ、水しぶきが上がるのを楽しんでいます。玩具の使い方や水への反応など子どもたちの成長を感じられました。これからも楽しい遊びをたくさん知らせていきたいと思います。

《2歳児 タンポポ組》

「今日は魔法の粉を入れて水遊びをしよう」と子どもたちに声をかけ、目の前でタライの中に赤、黄、緑の食紅を入れました。色が見やすいように透明の容器を用意しておく、まるで研究室のように並べて実験するかのように色水を移し替えています。バケツに入れた色水がオレンジ色の子がいたので「あれ、オレンジ色ないけどどうしたの」と声をかけると「まぜまぜしたの」と少し嬉しそうに教えてくれました。緑色の水をくれた子に「この味は何味」と聞いてみると「お茶だよ」と返事が返ってきました。保育士は”メロン”と言われると思っていたので予想外の答えに楽しくなりました。これからもじっくり遊ぶことでの発見と一緒に楽しんでいきたいと思っています。

《3歳児 コスモス組》

園で初めてのプール遊びを「とっても楽しみ」と目を輝かせている子、少しドキドキして緊張している子など様々な反応でした。それでもプールに入ると嬉しそうに「水冷たいよ」と教えてくれます。アヒル歩き等から水に親しんでいき、今では足を伸ばしワニ歩きで進み、水のトンネルの中をくぐるようになりました。水面に顔を付けられる子も出てきて、大人もビックリして声をかけると嬉しそうに笑っています。だんだん各々が出来る事が増え自信にもつながっています。これらも出来るようになった嬉しさを分かち合いながら色々な遊びを楽しんでいこうと思います。



《4歳児 マーガレット組》

けのびができるようになった友だちを見て、プールの端で「顔つけられる?」「いや、できない。でもがんばってみる!」と子ども同士で相談する姿がありました。次の瞬間水面に顔をつけました。その姿を見て保育士も周りの子も驚きながら「すごい!顔つけられた!」と思わず拍手をします。すると他の子も意を決したように「わたしもやる!」と顔を付けました。「すごい!二人ともできた!」とまた拍手が起きます。それからはより自信をつけて顔をつけながらワニ泳ぎをしたり、けのびをしたりする姿がありました。友達の姿に刺激を受け意欲をもって頑張る姿がたくさん見られたプール活動、これからも友達と一緒に取り組むと楽しいと思えるように、保育を進めていきたいと思っています。

《5歳児 ヒマワリ組》

子どもたちにプールが始まる前にプールの目標を発表してもらおうと、「プールの端から端まで泳げるようになりたい」等、目標からもプールを頑張りたい気持ちが伝わってきました。プールではけのび、パタ足と意欲的に泳ぐ姿が見られ、出来たことが自信に繋がってきます。又友達の姿を見て「頑張ってる」「できた、すごい」と一緒に喜び、友達同士認め合う姿も見られ成長を感じました。次の行事に向けて、頑張ればできる喜びや、友達と一緒に協力して作り上げる楽しさをたくさん感じられるようにしていきたいと思っています。

